



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6626 URL <https://www.semitec.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 大助  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小島 一浩 TEL 03 (3621) 1155  
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月12日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	22,675	△2.3	3,571	△2.9	3,879	△7.6	2,148	△31.9
2023年3月期	23,232	10.2	3,678	13.2	4,201	20.7	3,157	16.9

(注) 包括利益 2024年3月期 3,635百万円 (1.5%) 2023年3月期 3,579百万円 (△9.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	191.94	—	10.6	14.3	15.7
2023年3月期	277.68	—	18.2	16.9	15.8

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	28,251	21,396	75.7	1,963.60
2023年3月期	25,994	18,944	72.8	1,666.23

(参考) 自己資本 2024年3月期 21,396百万円 2023年3月期 18,944百万円

(注) 2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,732	△626	△1,666	10,299
2023年3月期	4,803	△740	△1,033	8,334

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00	284	9.0	1.6
2024年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00	283	13.5	1.4
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	33.00	33.00		13.6	

(注) 2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2024年3月期及び2025年3月期(予想)については、株式分割後の内容を記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	11,760	4.0	1,850	4.5	1,880	△10.0	1,290	24.0	118.38
通期	24,035	6.0	3,750	5.0	3,810	△1.7	2,635	22.6	241.82

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	11,371,600株	2023年3月期	11,371,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期	475,148株	2023年3月期	2,048株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	11,192,463株	2023年3月期	11,369,592株

（注）2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,499	△6.6	△309	—	1,609	6.8	1,053	△21.8
2023年3月期	8,037	△3.5	84	△79.2	1,506	△38.7	1,349	△42.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	94.15	—
2023年3月期	118.66	—

（注）2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	12,897	8,455	65.5	776.01
2023年3月期	13,293	8,586	64.5	755.18

（参考）自己資本 2024年3月期 8,455百万円 2023年3月期 8,586百万円

（注）2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法について)

当社は、2024年5月30日(木)に、機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

なお、本説明会の資料につきましては、当社ホームページへ掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(6) 継続企業の前提に関する重要事項等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(重要な会計上の見積りに関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(表示方法の変更)	13
(会計上の見積りの変更)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、地域によってばらつきはあるものの、全体的に弱いながらも回復の兆しが見られました。しかしながら、高インフレや各国の金融引き締め政策が継続している状況の中、中国経済の回復が鈍化し、欧州経済の減速が顕在化していることから、依然として先行き不透明な状況であります。

この状況下、当企業グループにおける自動車関連の売上高は、半導体不足が緩和され、国内メーカーを中心に回復し、海外メーカーにおいても一定量の販売が確保できたことで、前連結会計年度に比べ増加いたしました。医療関連の売上高は、血糖値測定器向けは堅調でありましたが、体温計向けが減少し、前連結会計年度に比べ微増となりました。他用途の売上高は、メーカー側の在庫過多状況が続いたこと等により減少し、売上高全体は前連結会計年度を下回りました。売上総利益は、為替が円安であったことにより微減でありました。営業利益は、販売管理費における研究開発費が増加したことで、前連結会計年度を下回りました。営業利益以降において、前連結会計年度に比べ為替差益及び雑収入の計上が減少し、また役員退職慰労金及び減損損失を計上したことで、最終利益は前連結会計年度を大きく下回りました。

この結果、当連結会計年度の売上高は22,675百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は3,571百万円（前年同期比2.9%減）、経常利益は3,879百万円（前年同期比7.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,148百万円（前年同期比31.9%減）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

#### (日本)

自動車関連の売上高は、国内メーカー向けの回復により、前連結会計年度に比べ増加いたしました。他用途の売上高は、メーカー側の在庫過多状況が継続し、前連結会計年度に比べ減少いたしました。セグメント利益は、売上高の減少や海外子会社からの仕入金額が為替の影響を受けたことにより収益性が低下し、前連結会計年度を大きく下回りました。これらの結果、売上高5,019百万円（前年同期比9.3%減）、セグメント損失292百万円（前年同期はセグメント利益147百万円）となりました。

#### (中華圏)

自動車関連の売上高は、一部の日系メーカー向けが、日本から中国へ生産移管されたことに伴い、前連結会計年度に比べ増加いたしました。OA関連及び家電・住設関連は、メーカーの在庫調整や景気の減速等によって販売が減少し、売上高全体は、前連結会計年度に比べ減少いたしました。セグメント利益は、自動車関連の売上高増加、適切な生産管理を行えたことにより、前連結会計年度に比べ増加いたしました。これらの結果、売上高8,200百万円（前年同期比2.3%減）、セグメント利益1,505百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

#### (その他アジア)

自動車関連の売上高は、前連結会計年度に比べ増加いたしました。家電関連及び産業機器関連が減少し、売上高全体は、前連結会計年度に比べ減少いたしました。セグメント利益は、自動車関連が増加したことにより、前連結会計年度に比べ増加いたしました。これらの結果、売上高5,708百万円（前年同期比2.0%減）、セグメント利益1,494百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

#### (北米)

自動車関連の売上高は、インバーター向け及びバッテリー冷却装置向けが増加し、医療関連の売上高についても血糖値測定器向け及びカテーテル向けが増加したことにより、売上高全体は、前連結会計年度に比べ増加いたしました。セグメント利益は、収益性の高い医療関連が寄与したことで、前連結会計年度に比べ増加いたしました。これらの結果、売上高3,747百万円（前年同期比8.0%増）、セグメント利益948百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

## 【用途別比較】

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減	増減率
OA機器	3,905	3,289	▲ 616	▲ 15.7%
家電・住設	4,510	4,071	▲ 439	▲ 9.7%
自動車	7,443	8,807	1,364	18.3%
産業機器	3,017	2,087	▲ 930	▲ 30.8%
医療	2,927	2,980	53	1.8%
情報機器	290	174	▲ 116	▲ 40.0%
その他	1,140	1,267	127	11.1%
合計	23,232	22,675	▲ 557	▲ 2.3%

## 【販売先地域別比較】

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減	増減率
中国	7,017	7,175	158	2.2%
日本	4,578	3,953	▲ 625	▲ 13.6%
韓国	3,747	3,878	131	3.5%
東南アジア他	3,321	2,894	▲ 427	▲ 12.8%
米国	3,401	3,707	306	9.0%
欧州	971	877	▲ 94	▲ 9.6%
台湾	197	191	▲ 6	▲ 3.0%
合計	23,232	22,675	▲ 557	▲ 2.3%

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べ、2,257百万円増加し、28,251百万円となりました。各資産・負債の主な増減要因は、次のとおりであります。

## (流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,949百万円増加し、21,575百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。

## (固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ307百万円増加し、6,676百万円となりました。これは、主に有形固定資産の増加によるものであります。

## (流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ988百万円減少し、3,726百万円となりました。これは、主に短期借入金と未払法人税等の減少によるものであります。

## (固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ793百万円増加し、3,128百万円となりました。これは、主に長期借入金とリース債務の増加によるものであります。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ2,451百万円増加し、21,396百万円となりました。これは、主に利益剰余金、為替換算調整勘定及び自己株式の増加によるものであります。なお、自己資本比率は75.7%となり、1株当たり純資産額は、1,963円60銭となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,965百万円増加し、10,299百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3,732百万円となりました（前年同期4,803百万円の収入）。これは主に税金等調整前当期純利益3,277百万円の計上と売上債権の増減額484百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、626百万円となりました（前年同期740百万円の支出）。これは主に固定資産の取得による支出761百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,666百万円となりました（前年同期1,033百万円の支出）。これは主に自己株式の取得による支出899百万円、短期借入金（純増減額）の返済による支出750百万円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、世界的にナショナリズムへの動きが加速している中、米中対立、ウクライナや中東情勢等の地政学リスクに加え、中国・欧州の景気後退が懸念され、先行き不透明な厳しい状況であります。

当企業グループを取り巻く環境においても、顧客動向、為替変動、インフレ動向に注視していく必要があると考えております。

このような状況の下、当社は中期経営計画『Vision2026』で掲げた「真のグローバル企業化」を着実に進めてまいります。

引き続き自動車・医療関連を中心に注力し、業績を牽引していく見込みであります。また、家電関連及びOA機器関連については、顧客の在庫過多状況が緩和する予測により、当連結会計年度（2024年3月期）に比べ、需要は改善する見込みであります。なお、本業績見通しにおける想定為替レートは、1米ドル＝145円であります。

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高24,035百万円（前年同期比6.0%増）、営業利益3,750百万円（前年同期比5.0%増）、経常利益3,810百万円（前年同期比1.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,635百万円（前年同期比22.6%増）を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、配当原資確保に向け収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当社の剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本的な方針としております。また配当の決定機関は、取締役会であります。

内部留保資金の用途につきましては、今後の事業展開のための設備資金及び研究開発費用等に活用してまいります。

なお、当社は中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。

当期における配当につきましては、1株あたり26円00銭とすることといたしました。（詳細は、2024年5月14日公表の「剰余金の配当（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。）

なお、次期の配当金につきましては、1株あたり33円を予定しております。

(注) 2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、2024年3月期については、当該株式分割後の実際の配当金の額を記載しております。

## (6) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。



## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,703,593	10,558,403
受取手形、売掛金及び契約資産	4,211,595	4,451,278
電子記録債権	734,799	600,477
商品及び製品	2,818,053	2,611,353
仕掛品	809,388	902,830
原材料及び貯蔵品	1,555,540	1,516,206
その他	803,845	945,101
貸倒引当金	△11,370	△10,240
流動資産合計	19,625,444	21,575,411
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,243,142	4,491,208
減価償却累計額	△2,303,659	△2,483,571
建物及び構築物 (純額)	1,939,483	2,007,637
機械装置及び運搬具	7,354,838	8,117,392
減価償却累計額	△5,341,169	△5,847,803
機械装置及び運搬具 (純額)	2,013,669	2,269,589
土地	589,090	741,215
建設仮勘定	135,650	143,397
使用権資産	1,041,599	1,109,479
減価償却累計額	△389,847	△601,477
使用権資産 (純額)	651,751	508,001
その他	1,492,303	1,582,498
減価償却累計額	△1,106,256	△1,252,487
その他 (純額)	386,047	330,010
有形固定資産合計	5,715,692	5,999,850
無形固定資産		
ソフトウェア	31,956	32,876
その他	1,401	1,309
無形固定資産合計	33,357	34,186
投資その他の資産		
投資有価証券	189,749	208,300
繰延税金資産	77,855	67,641
その他	354,696	366,482
貸倒引当金	△2,131	-
投資その他の資産合計	620,170	642,424
固定資産合計	6,369,221	6,676,461
資産合計	25,994,666	28,251,872

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	985,134	1,003,884
電子記録債務	186,737	190,637
短期借入金	950,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	566,653	539,164
リース債務	233,894	180,989
未払法人税等	240,574	131,916
その他	1,552,459	1,480,310
流動負債合計	4,715,455	3,726,901
固定負債		
長期借入金	692,448	1,253,284
長期未払金	156,000	-
リース債務	685,246	881,440
繰延税金負債	571,683	766,937
退職給付に係る負債	217,203	216,037
その他	12,273	11,000
固定負債合計	2,334,855	3,128,699
負債合計	7,050,310	6,855,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	773,027	773,027
資本剰余金	653,495	653,495
利益剰余金	15,385,736	17,249,792
自己株式	△1,910	△901,746
株主資本合計	16,810,349	17,774,569
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,127,399	3,633,582
退職給付に係る調整累計額	6,606	△11,879
その他の包括利益累計額合計	2,134,005	3,621,702
純資産合計	18,944,355	21,396,272
負債純資産合計	25,994,666	28,251,872

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	23,232,119	22,675,589
売上原価	14,464,168	13,936,722
売上総利益	8,767,951	8,738,866
販売費及び一般管理費		
給料	1,353,457	1,411,952
賞与	342,303	302,246
法定福利費	302,122	293,157
福利厚生費	94,123	79,770
退職給付費用	60,030	69,743
役員報酬	329,348	275,986
雑給	17,460	24,759
研究開発費	866,738	952,809
その他	1,724,292	1,756,879
販売費及び一般管理費合計	5,089,877	5,167,305
営業利益	3,678,074	3,571,561
営業外収益		
受取利息	17,287	51,615
為替差益	421,144	287,158
雑収入	155,503	82,767
営業外収益合計	593,935	421,540
営業外費用		
支払利息	51,367	49,214
固定資産除却損	-	14,322
営業補償金	-	31,439
雑損失	19,093	19,097
営業外費用合計	70,461	114,074
経常利益	4,201,547	3,879,027
特別利益		
固定資産売却益	103,051	-
特別利益合計	103,051	-
特別損失		
減損損失	-	124,585
役員退職慰労金	23,390	477,000
特別損失合計	23,390	601,585
税金等調整前当期純利益	4,281,209	3,277,441
法人税、住民税及び事業税	1,005,855	933,830
法人税等調整額	118,229	195,316
法人税等合計	1,124,085	1,129,147
当期純利益	3,157,124	2,148,294
親会社株主に帰属する当期純利益	3,157,124	2,148,294

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	3,157,124	2,148,294
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	424,510	1,506,183
退職給付に係る調整額	△2,386	△18,486
その他の包括利益合計	422,124	1,487,697
包括利益	3,579,248	3,635,991
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,579,248	3,635,991

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	773,027	653,495	12,456,007	△1,558	13,880,972
当期変動額					
剰余金の配当			△227,395		△227,395
親会社株主に帰属する当期純利益			3,157,124		3,157,124
自己株式の取得				△352	△352
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	2,929,729	△352	2,929,377
当期末残高	773,027	653,495	15,385,736	△1,910	16,810,349

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,702,888	8,992	1,711,881	15,592,854
当期変動額				
剰余金の配当				△227,395
親会社株主に帰属する当期純利益				3,157,124
自己株式の取得				△352
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	424,510	△2,386	422,124	422,124
当期変動額合計	424,510	△2,386	422,124	3,351,501
当期末残高	2,127,399	6,606	2,134,005	18,944,355

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	773,027	653,495	15,385,736	△1,910	16,810,349
当期変動額					
剰余金の配当			△284,238		△284,238
親会社株主に帰属する当期純利益			2,148,294		2,148,294
自己株式の取得				△899,836	△899,836
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	1,864,055	△899,836	964,219
当期末残高	773,027	653,495	17,249,792	△901,746	17,774,569

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,127,399	6,606	2,134,005	18,944,355
当期変動額				
剰余金の配当				△284,238
親会社株主に帰属する当期純利益				2,148,294
自己株式の取得				△899,836
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,506,183	△18,486	1,487,697	1,487,697
当期変動額合計	1,506,183	△18,486	1,487,697	2,451,916
当期末残高	3,633,582	△11,879	3,621,702	21,396,272

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,281,209	3,277,441
減価償却費	1,071,543	1,104,189
役員退職慰労金	23,390	477,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△162	△4,249
受取利息及び受取配当金	△17,287	△51,615
支払利息	51,367	49,214
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△25,617	△10,304
有形固定資産売却損益 (△は益)	△103,051	-
固定資産除却損	-	14,322
減損損失	-	124,585
売上債権の増減額 (△は増加)	692,697	484,644
棚卸資産の増減額 (△は増加)	379,013	505,676
仕入債務の増減額 (△は減少)	△783,264	△300,692
その他	343,808	△263,101
小計	5,913,645	5,407,111
利息及び配当金の受取額	13,389	52,080
利息の支払額	△51,426	△49,486
役員退職慰労金の支払額	△23,390	△633,000
法人税等の支払額	△1,048,794	△1,044,269
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,803,422	3,732,436
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△981,926	△761,478
固定資産の売却による収入	277,734	-
定期預金の預入による支出	△371,487	△252,080
定期預金の払戻による収入	349,031	393,382
その他	△14,014	△5,975
投資活動によるキャッシュ・フロー	△740,662	△626,151
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	2,150,000	1,050,000
短期借入金の返済による支出	△2,150,000	△1,800,000
長期借入れによる収入	-	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△600,027	△666,653
自己株式の取得による支出	△352	△899,836
配当金の支払額	△227,395	△284,238
リース債務の返済による支出	△206,052	△265,541
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,033,827	△1,666,269
現金及び現金同等物に係る換算差額	81,252	525,609
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,110,184	1,965,624
現金及び現金同等物の期首残高	5,224,074	8,334,259
現金及び現金同等物の期末残高	8,334,259	10,299,883

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

固定資産の減損

## 1. 連結財務諸表に計上した金額

	当連結会計年度
有形固定資産	5,999,850 千円
減損損失	124,585 千円

## 2. 識別した項目に係る重要な会計上の見積りの内容に関する情報

## ①算出方法

当社グループは、所在地域別のセグメント区分を基礎としてグルーピングを行い、遊休資産については個別にグルーピングを行っております。

減損の兆候を識別した資産又は資産グループについては、割引前将来キャッシュ・フローを見積り、その総額が帳簿価額を下回る場合には、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、その差額を減損損失として計上しております。

当連結会計年度において、インドにおける当社の連結子会社であるSEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITEDが継続的な営業損失を計上していることから、当該子会社の事業用資産について減損損失を計上しております。

## ②主要な仮定

将来キャッシュ・フローの算定に使用される翌連結会計年度以降の計画は、中期経営計画を基礎とし、直近の実績や利用可能な外部情報を踏まえ、必要な調整を行った上で使用しております。

## ③翌年度の連結財務諸表に与える影響

当該見積りは、将来の不確実な経済条件の変動などによって影響を受ける可能性があり、将来の経営成績等が見積りと乖離した場合には、固定資産の評価に影響を与え、追加の減損損失の計上が必要となり、翌連結会計年度の連結計算書類に重要な影響を与える可能性があります。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、これまで「給料」、「賞与」、「法定福利費」、「福利厚生費」及び「その他」に含まれていた金額の一部を、「研究開発費」に含めて表示する方法に変更しております。当社グループの中期経営計画では、技術開発力の強化を目的にグローバル開発拠点の拡大を進めており、今後その重要性が高まることから、当該表示方法の変更により、当社グループ全体の研究開発活動の実態をより適切に表示することができるかと判断したことによるものであります。この結果、前連結会計年度の連結損益計算書における、「給料」、「賞与」、「法定福利費」、「福利厚生費」、「その他」に表示していた金額の一部（それぞれ106,831千円、15,721千円、16,067千円、2,660千円、61,403千円：合計202,684千円）を「研究開発費」（866,738千円）に組替えております。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。



(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、設計・生産（アッセンブル品）・販売の一气通貫を行い、事業スピードの向上を目的に地域性を重視し、事業活動を展開しております。

従って、当社は販売地域を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「日本」、「中華圏」、「その他アジア」及び「北米」の4つを報告セグメントとしております。「日本」は国内・欧州向け、「中華圏」は中国・東南アジア地域向け、「その他アジア」は韓国・東南アジア地域への販売をしております。また、「北米」については医療関連を中心に北米の販売を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、棚卸資産の評価基準を除き、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

棚卸資産の評価については、収益性の低下に基づく簿価切下げ前の価額で評価しております。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				
	日本	中華圏	その他アジア	北米	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,535,115	8,401,397	5,829,100	3,466,505	23,232,119
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,502,045	3,641,927	4,706,027	69,074	10,919,074
計	8,037,161	12,043,324	10,535,127	3,535,580	34,151,194
セグメント利益	147,049	1,376,484	1,367,670	898,613	3,789,817
セグメント資産	13,103,790	9,776,598	8,839,370	1,337,472	33,057,232
その他の項目					
減価償却費	407,744	330,136	324,109	11,322	1,073,314
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	614,995	299,860	384,419	9,282	1,308,557

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中華圏…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD.、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD.、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd.

SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO., LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				
	日本	中華圏	その他アジア	北米	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,019,935	8,200,540	5,708,003	3,747,110	22,675,589
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,479,865	3,190,873	4,929,766	104,874	10,705,379
計	7,499,800	11,391,413	10,637,769	3,851,984	33,380,969
セグメント利益又は損失(△)	△292,184	1,505,707	1,494,034	948,502	3,656,060
セグメント資産	12,760,035	10,739,050	10,080,626	1,619,719	35,199,431
その他の項目					
減価償却費	423,044	321,720	348,277	12,917	1,105,959
(減損損失)	-	-	(124,585)	-	(124,585)
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	801,493	112,944	349,451	11,817	1,275,707

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中華圏…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD.、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、  
石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD.、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd.  
SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO., LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP

## 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,789,817	3,656,060
セグメント間取引消去	69,286	45,222
棚卸資産の調整額	△181,895	△129,454
その他	865	△268
連結財務諸表の営業利益	3,678,074	3,571,561

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	33,057,232	35,199,431
セグメント間資産消去	△7,067,527	△6,953,076
その他	4,961	5,517
連結財務諸表の資産合計	25,994,666	28,251,872

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,073,314	1,105,959	-	-	△1,770	△1,770	1,071,543	1,104,189
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,308,557	1,275,707	-	-	△9,125	△1,173	1,299,432	1,274,533

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	日本	中華圏	その他アジア	北米	全社・消去	合計
減損損失	-	-	124,585	-	-	124,585

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,666円23銭	1,963円60銭
1株当たり当期純利益金額	277円68銭	191円94銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 2. 2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産額」、「1株当たり当期純利益金額」を算定しております。

(注) 3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	18,944,355	21,396,272
普通株式に係る純資産額(千円)	18,944,355	21,396,272
差額の主な内訳(千円) 非支配株主持分	—	—
普通株式の発行済株式数(株)	11,371,600	11,371,600
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通 株式の数(株)	11,369,552	10,896,452

(注) 4. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	3,157,124	2,148,294
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	3,157,124	2,148,294
期中平均株式数(株)	11,369,592	11,192,463